



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 森永製菓株式会社

コード番号 2201

URL <http://www.morinaga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新井 徹

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長

(氏名) 杉浦 俊明 (TEL) 03-3456-0117

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	138,657	2.6	10,804	121.6	11,187	113.2	7,695	129.7
27年3月期第3四半期	135,202	9.1	4,874	41.4	5,248	37.2	3,349	△57.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 8,375百万円(40.0%) 27年3月期第3四半期 5,981百万円(△35.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	29.57	—
27年3月期第3四半期	12.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	167,231	76,179	44.1
27年3月期	152,855	69,393	43.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 73,667百万円 27年3月期 66,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	1.2	9,000	51.5	9,500	45.5	6,200	62.9	23.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 森永アメリカフーズ(株) 、除外 1社(社名)

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	270,948,848株	27年3月期	270,948,848株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	10,707,715株	27年3月期	10,658,302株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	260,264,371株	27年3月期3Q	260,327,903株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○ 添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	4
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3.	四半期連結財務諸表	6
	(1) 四半期連結貸借対照表	6
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	8
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	9
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
	(継続企業の前提に関する注記)	10
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
	(セグメント情報等)	10
4.	補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

売上高は、主力の食料品製造事業が好調に推移し、全体では1,386億5千7百万円と前年同期実績に比べ34億5千5百万円(2.6%)の増収となりました。

損益は、売上高が増収であったこと及び売上原価率の改善、マーケティングコストの効果的な投入等により、営業利益は前年同期実績に比べ59億3千万円(121.6%)増益の108億4百万円、経常利益も前年同期実績に比べ59億3千9百万円(113.2%)増益の111億8千7百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期実績に比べ43億4千6百万円(129.7%)増益の76億9千5百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。当第3四半期連結累計期間の比較、分析は、変更後の区分に基づいております。詳細は「3. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご参照下さい。

<食料品製造事業>

菓子食品部門

国内では、発売40周年を迎えた主力ブランド「ハイチュウ」は定番品に加え、袋タイプのアソート品や期間限定品などの売上が好調に推移し、「ダース」も前年同期実績を上回りました。

一方、「チョコボール」「森永ビスケット」「おっとっと」「ミルクキャラメル」「森永ココア」が前年同期実績を下回り、主力7ブランド全体では前年同期実績に比べて微減となりました。

その他のブランドでは、「バイク」は前年同期実績を下回り、「カレ・ド・ショコラ」が前年同期実績並みとなりましたが、その他商品群が好調に推移したことで、国内全体では前年同期実績並みとなりました。

海外では、米国、中国、台湾は前年同期実績を上回りましたが、インドネシアが苦戦したことで、海外全体では前年同期実績を下回りました。

これらの結果、菓子食品部門全体の売上高は845億3千5百万円と前年同期実績に比べ8億6千7百万円(1.0%)減となりました。

冷凍部門

主力ブランドの「チョコモナカジャンボ」及び「バニラモナカジャンボ」のジャンボグループは、引き続き好調に推移しました。また、「パリパリバー」「パキシエル」等のマルチパック商品やチョコレートメーカーならではの製造技術を応用し開発した「スプーンで食べる生チョコアイス」などの新商品が好調に推移したことで、前年同期実績を上回りました。

これらの結果、冷凍部門全体の売上高は270億7千7百万円と前年同期実績に比べ18億1千2百万円(7.2%)増となりました。

健康部門

主力ブランドの「ウイダー i nゼリー」は、商品の機能性を訴求した広告展開の効果や販売店舗において複数個所での商品展開を行うマルチロケーション戦略の徹底等により前年同期実績を大きく上回りました。「天使の健康」シリーズの通販事業は「おいしいコラーゲンドリンク」「パセノールTM」関連商品が前年同期実績を上回り、通販事業全体では前年同期実績を上回りました。

これらの結果、健康部門全体の売上高は198億6千4百万円と前年同期実績に比べ26億7千7百万円(15.6%)増となりました。

[主力商品前年同期比(単位: %)]

菓子食品部門		冷凍部門	
チョコボール	91	ジャンボグループ	111
ダース	101	マルチパック	114
森永ビスケット	95	健康部門	
ハイチュウ	108	ウイダー i nゼリー	119
おととと	94	おいしいコラーゲンドリンク	108
ミルクキャラメル	95	パセノール TM 関連商品	266
森永ココア	96		
菓子食品主力品計	99		
ベイク	93		
カレ・ド・ショコラ	99		

※表内の数値は国内売上高にて算出

これらの結果、<食料品製造事業>の売上高は1,314億7千8百万円と前年同期実績に比べ2.8%増となりました。セグメント利益は102億2千9百万円と前年同期実績に比べ56億5千4百万円の増益となりました。

<食料卸売事業>

売上高は、46億8千2百万円と前年同期実績に比べ2.3%減となりました。セグメント利益は3億8千万円と前年同期実績に比べ3千6百万円の増益となりました。

<不動産及びサービス事業>

売上高は、ゴルフ事業、不動産事業共に前年同期実績を下回り、事業全体で19億9千9百万円となりました。セグメント利益は6億5百万円と前年同期実績に比べ2百万円の減益となりました。

<その他>

売上高4億9千6百万円、セグメント利益5千9百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は1,672億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ143億7千6百万円増加しております。主な要因は、連結範囲の変更に伴い投資有価証券が減少した一方、流動資産の現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことなどによるものであります。

負債の残高は910億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億9千1百万円増加しております。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は761億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ67億8千6百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は0.7ポイント上昇し44.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年11月4日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、持分法適用の非連結子会社であった森永アメリカフーズ(株)は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

なお、第1四半期連結会計期間より、新たに設立した森永市場開発(株)（平成27年4月1日設立）を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、
支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、
取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。
また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による
取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる
方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への
表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結
会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組み替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首
時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,602	23,030
受取手形及び売掛金	19,035	25,824
商品及び製品	8,931	8,888
仕掛品	662	730
原材料及び貯蔵品	5,414	5,008
繰延税金資産	1,752	1,861
その他	3,612	3,776
貸倒引当金	△11	△6
流動資産合計	50,999	69,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,141	23,146
機械装置及び運搬具(純額)	17,182	18,452
土地	30,843	28,819
その他(純額)	1,586	1,535
有形固定資産合計	72,754	71,954
無形固定資産		
のれん	2,310	1,930
その他	513	493
無形固定資産合計	2,823	2,424
投資その他の資産		
投資有価証券	23,114	20,607
退職給付に係る資産	1,225	1,516
繰延税金資産	535	618
その他	1,445	1,061
貸倒引当金	△42	△64
投資その他の資産合計	26,277	23,739
固定資産合計	101,855	98,117
資産合計	152,855	167,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,776	20,792
短期借入金	912	68
未払金	7,757	9,281
未払法人税等	1,478	3,341
賞与引当金	1,868	1,081
その他	7,858	9,296
流動負債合計	37,653	43,863
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	15,851	16,433
繰延税金負債	4,716	5,352
役員退職慰労引当金	95	83
環境対策引当金	478	478
退職給付に係る負債	7,603	8,020
資産除去債務	132	109
受入敷金保証金	6,295	6,115
その他	635	596
固定負債合計	45,808	47,188
負債合計	83,461	91,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,612	18,612
資本剰余金	17,186	17,186
利益剰余金	23,080	29,214
自己株式	△2,551	△2,579
株主資本合計	56,328	62,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,222	10,233
繰延ヘッジ損益	62	△1
為替換算調整勘定	1,847	1,080
退職給付に係る調整累計額	△134	△79
その他の包括利益累計額合計	9,998	11,233
非支配株主持分	3,067	2,511
純資産合計	69,393	76,179
負債純資産合計	152,855	167,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	135,202	138,657
売上原価	73,119	71,140
売上総利益	62,082	67,516
販売費及び一般管理費	57,207	56,712
営業利益	4,874	10,804
営業外収益		
受取利息	25	27
受取配当金	313	305
持分法による投資利益	—	24
その他	312	333
営業外収益合計	651	690
営業外費用		
支払利息	125	120
持分法による投資損失	24	—
その他	126	187
営業外費用合計	277	307
経常利益	5,248	11,187
特別利益		
固定資産売却益	19	556
特別利益合計	19	556
特別損失		
固定資産除売却損	151	227
減損損失	—	74
特別損失合計	151	302
税金等調整前四半期純利益	5,116	11,441
法人税、住民税及び事業税	1,797	4,336
法人税等調整額	△57	△441
法人税等合計	1,740	3,894
四半期純利益	3,376	7,546
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	26	△149
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,349	7,695

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	3,376	7,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,881	2,014
繰延ヘッジ損益	27	△62
為替換算調整勘定	357	△1,169
退職給付に係る調整額	134	55
持分法適用会社に対する持分相当額	203	△8
その他の包括利益合計	2,605	829
四半期包括利益	5,981	8,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,839	8,930
非支配株主に係る四半期包括利益	142	△555

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製造	食料卸売	不動産及び サービス	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	127,855	4,790	2,051	134,697	504	135,202	—	135,202
セグメント間の内部売上高	338	137	445	920	1,251	2,172	△2,172	—
計	128,193	4,928	2,496	135,618	1,755	137,374	△2,172	135,202
セグメント利益	4,575	344	607	5,527	37	5,565	△690	4,874

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額 △690百万円には、セグメント間取引消去 24百万円、各報告セグメントに配分していない
全社費用 △552百万円、のれん償却額 △150百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰
属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製造	食料卸売	不動産及び サービス	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	131,478	4,682	1,999	138,160	496	138,657	—	138,657
セグメント間の内部売上高	326	188	439	954	1,257	2,212	△2,212	—
計	131,804	4,870	2,439	139,115	1,754	140,869	△2,212	138,657
セグメント利益	10,229	380	605	11,216	59	11,275	△470	10,804

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額 △470百万円には、セグメント間取引消去 41百万円、各報告セグメントに配分していない
全社費用 △371百万円、のれん償却額 △143百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰
属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成27年4月1日に森永市場開発(株)を設立し、「食料品製造」及び「食料卸売」セグメントの一部事業を統合
したことに伴い、第1四半期連結会計期間よりセグメント区分の見直しを行いました。その結果、森永市場開発(株)は「食料品製造」セグメントに含め、従来「食料卸売」セグメント及び「その他」
に含めていた森永ビジネスパートナー(株)は「その他」に変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載
しております。

4. 補足情報

【当連結会計年度】

① 業績

(単位:百万円)

	平成27年3月期 第3四半期		平成28年3月期 第3四半期		前期比較		
	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	増減率(%)
売上高	135,202		138,657		3,455		2.6
売上原価	73,119	54.1	71,140	51.3	▲ 1,979	△ 2.8	△ 2.7
販売費及び一般管理費	57,207	42.3	56,712	40.9	▲ 495	△ 1.4	△ 0.9
販売促進費	27,935	20.7	27,749	20.0	▲ 186	△ 0.7	△ 0.7
広告宣伝費	5,629	4.2	4,791	3.5	▲ 838	△ 0.7	△ 14.9
運賃	5,612	4.2	5,772	4.2	160	0.0	2.9
その他	18,030	13.3	18,399	13.3	369	△ 0.0	2.0
営業利益	4,874	3.6	10,804	7.8	5,930	4.2	121.6
営業外収益	651	0.5	690	0.5	39	0.0	6.1
営業外費用	277	0.2	307	0.2	30	0.0	11.0
経常利益	5,248	3.9	11,187	8.1	5,939	4.2	113.2
特別利益	19	0.0	556	0.4	537	0.4	2,688.3
特別損失	151	0.1	302	0.2	151	0.1	99.6
税金等調整前四半期純利益	5,116	3.8	11,441	8.3	6,325	4.5	123.6
法人税等	1,740	1.3	3,894	2.8	2,154	1.5	123.8
四半期純利益	3,376	2.5	7,546	5.4	4,170	2.9	123.5
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(▲)	26	0.0	▲ 149	△ 0.1	▲ 175	△ 0.1	△ 657.7
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,349	2.5	7,695	5.6	4,346	3.1	129.7

② セグメント情報

(単位:百万円)

事業	平成27年3月期 第3四半期	平成28年3月期 第3四半期	前期比較	前期比(%)
食料品製造				
売上高	127,855	131,478	3,623	102.8
(売上高構成比)	(94.6%)	(94.8%)		
セグメント利益	4,575	10,229	5,654	223.6
食料卸売				
売上高	4,790	4,682	▲ 108	97.7
(売上高構成比)	(3.5%)	(3.4%)		
セグメント利益	344	380	36	110.4
不動産及びサービス				
売上高	2,051	1,999	▲ 52	97.5
(売上高構成比)	(1.5%)	(1.4%)		
セグメント利益	607	605	▲ 2	99.7
その他				
売上高	504	496	▲ 8	98.5
(売上高構成比)	(0.4%)	(0.4%)		
セグメント利益	37	59	22	157.1

(注) 平成27年4月1日に森永市場開発(株)を設立し、「食料品製造」及び「食料卸売」セグメントの一部事業を統合したことに伴い、第1四半期連結会計期間よりセグメント区分の見直しを行いました。
その結果、森永市場開発(株)は「食料品製造」セグメントに含め、従来「食料卸売」セグメント及び「その他」に含めていた森永ビジネスパートナー(株)は「その他」に変更しております。
なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

③ 食料品製造事業 売上高

(単位:百万円)

	平成27年3月期 第3四半期	平成28年3月期 第3四半期	前期比較	前期比(%)
連結売上高	135,202	138,657	3,455	102.6
食料品製造	127,855	131,478	3,623	102.8
菓子食品	85,402	84,535	▲ 867	99.0
冷菓	25,265	27,077	1,812	107.2
健康	17,187	19,864	2,677	115.6
国内	118,619	123,634	5,015	104.2
海外	9,235	7,844	▲ 1,391	84.9
海外売上高比率(対連結売上高)	6.8%	5.7%		